

「のぞみ」「ひかり」が来ないのに「新幹線」？

博多 - 長崎の時間短縮20分 こんな税金の使い方は許せません！



導入が計画されている実験中のフリーゲージトレイン (長崎県のホームページから転載)

新幹線じゃないから、スピードは出ません！

新幹線というので、「のぞみ」「ひかり」「こだま」が来る

と思っていませんか？

武雄と諫早間以外は、現在のJR線を使うので、線路幅が狭くて、「のぞみ」「ひかり」「こだま」は走れません。

また踏切があり、カーブも多いので新幹線のようなスピードは出せず、博多ー長崎間の時間短縮はわずか20分程度しかありません。

長崎「新幹線」に4000億円以上も！

長崎「新幹線」建設費は諫早ー武雄間の新線建設に2600億円(地元負担300億円)。長崎駅改修とJR線の高架化に400億円(地元負担186億円)。

線の肥前山口ー諫早間の線路の買上げと線路の管理・維持・補修費などが必要になります。

さらに1100億円(地元負担200億円)。

合計すれば4000億円以上(地元負担約700億円)。これは長崎県の年間予算の半分に相当。地元負担以外も国民の税金です。

そのほかにも武雄ー肥前山口の複線化に120億円、長崎本

は許せません。こんな税金の使い方は許せません。

「新幹線必要ない」が多数

知事選の時

長崎新聞 06年1月10日

- ・必要ない 44.8%
- ・必要 36.5%
- ・どちらともいえない 18.6%

NHK 06年1月

- ・必要ない(どちらかと言えば) 51.0%
- ・必要(どちらかと言えば) 46.2%

最新の調査

毎日新聞 07年7月28日

- ・建設する必要ない 49%
- ・反対自治体の同意を得て建設すべき 35%
- ・反対自治体の同意なくとも建設すべき 13%

2008年3月

長崎「新幹線」の建設中止を求める県民の会

長崎市恵美須町7-19 danビル2F
全日本建設交通一般労働組合内 tel 095-801-8800

「新幹線」が来れば
長崎は本当に
よくなるの？

バラ色に描きすぎではないですか？

今なぜ「新幹線」ですか？ 買い物客の県外流出は？ 暮らしはどうなる？

実験中 フリーゲージトレイン

西日本(右)と朝日(左)の報道



在来線(狭軌)と新幹線(広軌)の相互乗り入れとスピードアップのため、車軸幅を調整できるフリーゲージトレインを走らせる計画です。

まだ実験中で、「高速走行で台車振動」「フリーゲージ開発難航」(西日本07/6/25)、「高速やカーブに壁」「夢の列車実用険し」(朝日08/2/24)と指摘されるほど、高速時の不安定さや脱線の危険性を解決できていない危うさをもっています。

県の借金1兆円超！

長崎県は借金が1兆円を超えており、昨年、数年後に財政破綻の危険性があると発表。

3年間で88億円の財源不足を解消するために、高齢者の福祉、医療、教育予算などがバツサリと削られます。

県立高校6校は次々と廃止に。高齢者配食サービスや母子家庭の入学祝い、女性医療相談事業なども廃止になります。

一方08年度は、諫早干拓事業94億円、新幹線2億円、西彼道路46億円を支出します。

「新幹線」など、不要不急な公共事業のために、県民の暮らしの予算が削られているのが実態ではないでしょうか。

不要不急な公共事業のため暮らしの予算削減

県民の声を聞くべきです。

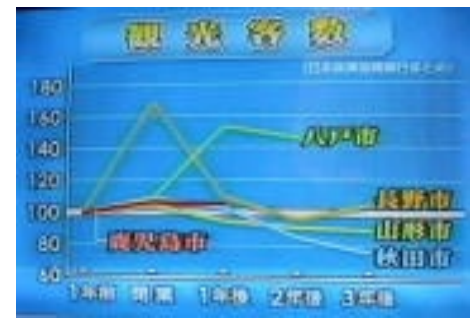
長崎「新幹線」建設は中止して、計画の真の姿を県民に知らせ、

秋田市では、新幹線が開業して以降、観

光客が減少しています(下図・日本政策銀行南九州支店調査)。

「時間短縮の効果が少ない」、「運賃は高くなる」、「福岡へ買い物客が流れる(ストロー化現象)」と指摘する声も少なくありません。

金子知事は「県外から」人を呼び込むためには新幹線が必要」と言っています。が、そうでしょうか。



新幹線開業後3年の観光客の動向
日本政策銀行調査(06/11/24NHK)

山形、秋田 新幹線開通後、観光客が減少